



THE OPEN UNIVERSITY OF JAPAN

# 大学院修士全科生2027年度 入学希望者ガイダンス

## 社会経営科学プログラム



# 1. 課程の特徴等

# ①学部と修士の違い

## 修士全科生になるということ

- 研究を行い修士論文を書いて修士号を取得することを目指す
- 入学試験(筆記＋面接)に合格することが必要

# ①学部と修士の違い

## 修士論文～修士課程での「研究」の成果

そもそも「研究」って何？～「勉強」と「研究」の違い

- ・勉強：自分が知らなかったことを知る
  - ・研究：誰も分かっていなかったことを明らかにする
- これまでの先行研究・既往研究によって何が明らかにされ、何がまだ明らかになっていないのかを明確にしたうえで、研究の素材(文献や史料・データ等)を集め、分析や考察を行って新たな知識(知見:findings)を示す

# ①学部と修士の違い

そもそも「研究」って何？～「勉強」と「研究」の違い

- ・勉強：自分が知らなかったことを知る
- ・研究：誰も分かっていなかったことを明らかにする

➤「研究」のためには「勉強」は必須

「勉強」による基礎がなければ「研究」はできない

しかし「勉強」だけでは「研究」にならない

➤修士論文は「勉強」を積み上げたうえでの「研究」の成果

# ①学部と修士の違い

## 学部の「卒業研究」と 大学院修士課程の「修士論文」

### ●共通点

- ・自分でテーマ・問いを設定し、先行研究を調査し  
問いに対する主張を論証する
- ・学術論文のルールに従って書く
- ・新たな知見を得ることを目標とする

### ●異なる点

新たな知見・視点

～卒業研究では努力目標

～修士論文では要件の1つ

## ②身に付けるべきスキル

- 論理的思考
- 学術研究の方法
- 学術論文を書く際の作法
- 内容を的確に伝える文章構成力

### ③ 入学希望者に求めるもの

- 研究という地味で孤独な作業を続ける覚悟
- 研究テーマに関する専門領域の基礎知識
- 自分で考え自発的に研究を進める姿勢
- 計画性と研究時間の確保  
(※科目履修とのバランス)
- 自説や特定の主張に固執しない姿勢  
(思い込みや直感が外れることはよくあること)
- 教員の指導・助言を受け入れる柔軟さ

## 2. 論文の執筆について

# ①修士論文とは

## 一般的な構成

- ・研究の背景と目的
- ・先行研究のレビュー(整理・分析・評価)
- ・データの収集方法等(調査・文献・実験等)
- ・得られたデータの分析や検討
- ・結果の考察
- ・結論と今後の課題

分量の「目安」 400字×100枚  
(社会経営科学プログラムの場合)

## ②研究計画を立てるにあたって

- 自分が持続的に熱意をもって取り組めるテーマを
- 研究目的(問いと主張)を明確に  
問題意識は大きくてもよいが「問い」や「対象」はできるだけ絞り込む
- 「先行研究」にできるだけ広くあたっておく  
「先行研究がない」ということはあり得ない  
基本文献・教科書だけでなく学術論文・学術書も
- 研究方法(文献・史料、アンケート、社会調査etc.)も  
できるだけ具体的に検討しておく
- 限られた期間内で実現可能な計画を

## ②研究計画を立てるにあたって

- アカデミック・ライティングや学術研究の基礎知識にかかわる解説書や概説書を最低限一冊は読んでおく。
  - たくさんの種類が出版されているので、自分の専門領域や方法論に近いものを読むとよい
- 社会と産業コースのオンライン科目「社会科学の研究計画作成法('26)」も参考になる。

# ② 研究計画を立てるにあたって

## ・ 図書館(のサービス)を活用しよう

放送大学附属図書館 THE OPEN UNIVERSITY OF JAPAN LIBRARY

放送大学

資料を探す 図書館を使う ギャラリー 概要

学内の資料を探す 学外の資料を探す 電子ブック・電子ジャーナル データベース・リンク集 主任講師が選ぶ参考文献 放送大学研究年報

初めての方へ

トップページ > 資料を探す > 初めての方へ

放送大学附属図書館は、研究・学習に役立つ資料を豊富に揃えるだけでなく、図書館のネットワークの入口にもなっています。資料の効率的な探し方を覚えて、図書館を身近にご利用ください。

学内の資料を探すには？

<蔵書検索システム OPAC>  
放送大学本部図書館および全国の学習センターで所蔵する資料を検索し、どこでその資料を所蔵しているか調べることができます。貸出中の圖書の予約、本部図書館所蔵資料の学習センターへの取寄せも行うことができます。

<ディスカバリーサービス>  
放送大学附属図書館で所蔵する図書・雑誌のほか、電子ブックや電子ジャーナル、各種データベースなどを網羅的に検索することができます。欲しい資料、情報を発見するのを支援するツールです。

学外の資料を探すには？

<CiNii Books> (使い方)  
国内大学図書館、研究機関等の蔵書を検索することができます。ILL (図書館間相互利用)で放送大学附属図書館やお近くの公共図書館を通して資料を取り寄せることもできます。

<NDL-OPAC> (使い方)  
国立国会図書館の蔵書のほか、雑誌記事、博士論文等を検索することができます。オンラインで複写物の郵送を申し込むことができます。

電子ジャーナルとは？

電子ジャーナル (Electronic Journal, Online Journal) とは、インターネット上で読むことができる雑誌のことです。詳しくは、「電子ジャーナル利用ガイド」をご覧ください。リモートアクセスにログインすると、ご自宅等学外からも大学内にあるのと同じように放送大学で契約している電子ブックや電子ジャーナルをご利用いただけます。詳しくは [こちら](#) をご覧ください。

↑ ページのトップへ

Copyright © 2007 The Open University of Japan Library. All rights reserved.



Library Navigator

リブナビ

図書館使いこなしガイド

放送大学附属図書館



リブナビプラス

Library Navigator

院生のための  
学術情報探し方ガイド

放送大学附属図書館

# 3. 本プログラムに おける研究指導

# ①研究指導の流れ

## 第1年次

- 4月 オリエンテーション＋個別の研究指導(対面)
- 8月 研究レポートⅠ
- 2月 研究レポートⅡ

## 第2年次

- 8月 研究レポートⅢ
- 12月 修士論文
- 1月 口頭試問
- 2月 単位認定
- 3月 修了

## ②指導の方法

※教員によって幅あり

- ゼミ

〔web会議、学習センターでの対面など〕

- 個別指導

〔web会議、対面、メールなど〕

頻度は月1回程度が基本

～詳細は応相談

## ③研究指導の魅力

ゼミの効用（ゼミ形式で指導する先生の場合）

- 自分の研究について他者に向けて説明する機会
- 自分の価値観・経験の偏りを自覚する機会
- 自分の研究や調査の不十分さや限界を知る機会
- 研究仲間ができる

# 社会経営プログラム教員一覧(五十音順)

氏名	専門分野 キーワード
井上 由里子	知的財産法
川出 良枝	政治学、西洋政治思想史、国際関係思想
北川 由紀彦	社会学、都市社会学
桑田 学	経済思想、環境思想
齋藤 正章	会計学、管理会計
白鳥 潤一郎	国際政治学、日本政治外交史、オーラル・ヒストリー
玉野 和志	都市社会学、地域社会学
中村 文彦	都市交通計画、地域交通政策、都市工学
原田 順子	経営学、人的資源管理
古橋 元	農業経済学、世界の食料需給及び将来見通し
堀部 安嗣	建築設計、環境デザイン
松井 美樹 (*27年度は受入無し)	オペレーションズ・マネジメント、サプライチェーン・マネジメント
松原 隆一郎	社会経済学、経済思想
山岡 龍一	西洋政治思想史、現代政治理論、政治学
李 鳴	商法(保険法)

# 社会経営プログラム教員一覧(領域別五十音順)

領域	氏名	専門分野 キーワード
法律・政治	井上 由里子	知的財産法
	李 鳴	商法(保険法)
	川出 良枝	政治学、西洋政治思想史、国際関係思想
	白鳥 潤一郎	国際政治学、日本政治外交史、オーラル・ヒストリー
	山岡 龍一	西洋政治思想史、現代政治理論、政治学
社会・経済	北川 由紀彦	社会学、都市社会学
	玉野 和志	都市社会学、地域社会学
	桑田 学	経済思想、環境思想
	松原 隆一郎	社会経済学、経済思想
産業・経営	古橋 元	農業経済学、世界の食料需給及び将来見通し
	松井 美樹 (*27年度は受入無し)	オペレーションズ・マネジメント、サプライチェーン・マネジメント
	齋藤 正章	会計学、管理会計
	原田 順子	経営学、人的資源管理
社会技術	中村 文彦	都市交通計画、地域交通政策、都市工学
	堀部 安嗣	建築設計、環境デザイン

# おわりに

- ・健康第一（標準年限はあくまでも「標準」）
- ・仕事や家庭、地域での活動などと研究との両立
- ・入試・合格発表から  
正式入学＝指導開始までの時間も無駄にしない

ex. テーマに関する文献の収集・読解・整理

## 論文の書き方を学ぶ

～学部科目「日本語アカデミックライティング」や「社会科学の研究計画作成法」など

研究ノート・読書ノートを作成する

ネット環境の整備やPCソフトウェアへの習熟

ex. WordやExcelの使い方など